

医療の現場から『“よりそう看護”を実践するために』

三橋 鈴代 看護部長



函館中央病院
認定看護管理者 感染管理認定看護師
三橋 鈴代 看護部長

医療の現場から

「よりそう看護」を実践するために

患者さんが看護職に求めるもの、それは昔も今も変わらず「笑顔」だと思えます。どんなに簡単な処置や小さな手術でも、患者さんにとっては不安でいっぱいです。そんな時、患者さんのそばにいる看護職のさりげない笑顔が安心感に繋がります。しかし自然な笑顔というものは、すぐにできるものではありません。時には知らない事や経験のない事を尋ねられると、自信がないためにぞんざいな態度をとることもあります。患者さんの思いや状態をきちんと確認できる技術や知識があつてはじめて笑顔で対応でき、その思いによりそうことができるのです。

「話を聞いてくれる」「訪室時間を守ってくれる」「苦痛をとってくれる」「緊急時に対応してくれる」「医療処置をきちんとしてくる」など患者さんが求める事はたくさんあります。看護職は一つひとつが確実にできるよ

うに、日々努力を重ねています。2014年6月、保健師助産師看護師法が改正され、「特定行為に係る看護師の研修制度」が法制化されました。法制化により看護師は、医師の直接的な指示を待たずに、手順書により、一定の診療の補助（特定行為）を行うことができるようになります。在宅・介護施設での迅速かつ的確な対応、病院での効果的な役割分担が可能となり、効率的な医療提供が可能となります。今後は、具体的な特定行為、研修内容などについての検討が行われ、2015年10月に正式に施行されます。質の高い医療を提供するために、医療関係職種がそれぞれの専門性を最大限発揮し協働する「チーム医療」を推進していきますが、それは「よりそう看護」を実践するためにも重要な事です。



函館中央病院

函館市本町33-2 ☎0138-52-1231(代) <http://www.chubyou.com/>

診療科目／内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科、皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科など全22科目
受付時間／8:30～11:30・13:30～16:00※土曜は午前のみ。診療科や時間帯によっては要予約。
休診日／日曜・祝日・年末年始・開院記念日(6月第1水曜)